



ヒト×マチ×コト

広報 川西

ちかいが、チカラに。

かわにし

9月 Sep
2026

スマホって、
思っているより
簡単で楽しいで
すよ！

スマホで楽しむ新しい
「交流の場」



特集

スマホさろん (2ページ～)

川西町ではスマホを活用して地域の皆さんで楽しくつながら「スマホさろん」を毎月開催しています。今回はその魅力を紹介します。

健康 づくり

特定健康診査やがん検診、インフルエンザの予防接種など健康づくりに関する情報を掲載しています。
(6ページ～)

主な内容

まちのアルバム	4
くらしの情報	6
図書館だより	20
子育てガイド	21
コラムなど	25

参加者の声

先生にLINEでできることをたくさん教えてもらって実践中！
できることが増えて楽しいです。

菰口さん

本当に面白いです。
知らなかったこと、わからなかったことをいろいろ教えてもらって嬉しいです。

鍛冶田さん

広報紙で「スマホさろん」を知って友だちと来ました。スマホの入門から一歩先に進めるので楽しい！スマホの使い方が広がります！わからないことや困りごとでもすぐ聞けるからとてもいいですよ。

左：瀧尾さん 右：中川さん

私たちがスマホを楽しむお手伝いをします。
一緒にスマホを楽しみましょう！

講師をつとめる

NPO法人電子自治体アドバイザー・クラブの皆さん



「スマホさろん」はどのような雰囲気ですか？参加を迷っている人へメッセージをお願いします。

毎回ワイワイ賑やか。スマホを片手に、安心してお越しください。

会場はいつも笑い声が響く、ワイワイとした賑やかな雰囲気です。昨年の交流サロンでは「画像の加工」に挑戦し、大反響でした。

専門の講師もいるので、操作のレベルに差があっても大丈夫

です。参加者同士でも自然に教え合っています。いつも使っているスマートフォンだけ忘れずに持って、まずはおしゃべりをしにくる感覚で安心して遊びに来てください。

今後の開催日程や場所など詳しい情報は、裏表紙または左記二次元コードからご確認ください。

町HP



スマホで楽しむ新しい「交流の場」 スマホさろん

問 長寿介護課 ☎0745 (44) 2635

スマートフォンは電話やメールだけでなく、日々の生活を便利に、豊かにしてくれます。でも「操作が難しい」「今さら人に聞けない」と、苦手に感じていますか？

川西町では、スマホを活用して地域の皆さんで楽しくつながる「スマホさろん」を毎月開催しています。今回は、会場の様子や参加者の声を紹介するとともに、「居場所づくり」への思いや「スマホさろん」の魅力を担当者にインタビューしました。

「スマホさろん」はどのように始まったのですか？

「講習会」からみんなが集う「交流の場」へ進化。

もともとは令和6年度に座学中心の「スマホ講習会」としてスタートしました。令和7年度には「もつと交流を」という思いから「スマホ交流サロン」となりました。今年度からはより地域の皆さんが主役となる交流会「スマホさろん」として開催しています。

単にスマホの操作を覚えるだけでなく、スマホをきっかけに地域の皆さんがつながり、教え

合える温かいコミュニティの場を目指しています。

「スマホさろん」を通じて、どのような地域を作っていきたいですか？

町民の皆さん自身が支え合えるグループが町の中に生まれていくことを目指しています。

地域のつながりが少しずつ希薄になっている現在、だれかと集まれる「居場所」があることは非常に重要です。地域社会とのつながりを通じて、生きがいや自分の役割を見つけることは、住み慣れた町で安心していきいき生活し続けることにつながります。そこで、スマホを通じて日常生活のちょっとした困りごとを解決し合えるような、新しい「つながりの機会」をつくりたいと考えました。

今年から、参加者をサポートする「メンター（相談役）」の育成にも取り組んでいます。すぐには難しいかもしれませんが、将来的には町民の皆さん同士で自主的に活動し、助け合えるグループ（地域資源）が生まれてくれたらうれしいです。



女子学童野球の奈良県選抜チーム「オール奈良」に所属する川西町の吉村春花選手（小学5年）が、小澤町長に全国大会「NPBガールズトーナメント（8月21日～／滋賀県）」への出場を報告してくれました。

吉村さんは小学校入学前から野球を始め、今年3月からは県内の女子選手が集まる選抜チーム「オール奈良」に所属しています。

大会を前に「優勝を目指してがんばります。出場のチャンスがあれば、チームで教えてもらったことをしっかりと発揮したいです」と力強く抱負を語ってくれました。

短歌

トランプは F I F Aも脅かし
アメリカの 退場選手に 異例の出場
浅井 義久

ざわついた 田植えが終わり 静かなり
カエルの声は 日に日に増しゆく
宮本 新一

ポケットを 叩くとポンポン 短歌が出る
そんな服を着て 散歩ゆきたし
片山 真由美



オカリナ奏者・著者のさくらいりょうこさんを講師に迎え「苦難を乗り越えて見つけた幸せ」と題した講演会を行いました。さくらいさんは、自身の病気や震災によって何度も生死に直面した経験を通し、日々の小さな幸せを見つける力や、自分で選ぶ力の大切さを、オカリナの音色を交えながら伝えてくれました。

小澤町長からは「人と人、人と町が近い特徴を活かし、住民一人ひとりの挑戦を周りが支え応援する町にしていきたい。その基盤が『差別のない社会』であり、集会がその実現に向けたヒントを見つける場となれば」と期待が述べられました。



令和2年に町と企業立地協定を締結した「林一ニ株式会社」の川西工場が唐院の工業ゾーンで操業を開始しました。同社は「センタン」のブランドでアイスクリームを製造していて、川西工場でも「チョコバリ」などのおなじみのアイスクリームが製造されます。

【林一ニ株式会社】
本社所在地：大阪市東成区東今里3-10-28
代表者：林 広
業務内容：菓子及び冷菓の製造販売
合成樹脂製品の製造販売など



保田遊水地が、優れた建設事業に贈られる「全建賞」を受賞しました。水害から地域を守る遊水地を「オーバルパークかわにし」として有効活用していることが高く評価され、国土交通省大和川河川事務所と共に受賞することになりました。

遊水地は、大雨の際に河川の水や雨水を一時的に取り込む施設です。その平常時を、国内初のインラインスピードスケート専用トラックなどの複合型スポーツ施設として活用しています。

川西町の新たなシンボル「オーバルパークかわにし」に、ぜひお越しください。



7月の運動月間中は、駅前などでの街頭啓発活動や内閣総理大臣メッセージの伝達式など、運動の趣旨を浸透させるため、様々な活動が行われました。14日には、コスモスホールで「健やかな青少年を育む川西の集い」が開催。磯城地区更生保護女性会による踊りや、作文コンテスト推薦作品の発表、風姿花伝による和太鼓演奏、川西町幼稚園による発表が行われました。

【社会を明るくする運動】
国民が犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更生について理解を深め、犯罪や非行のない明るい社会を築く運動。

●川西町公式 Facebook
<https://www.facebook.com/kawanishi.nara/>



●川西町公式 Instagram
https://www.instagram.com/kawanishi_official/



●川西町公式 YouTube
https://www.youtube.com/channel/UC8enD9Eo_0fkCixEzQ6r8ng



●川西町公式 LINE
<https://www.town.nara-kawanishi.lg.jp/0000006938.html>



川西町まち企業リンクの総会が開催されました。総会の後には「企業と行政で考える地域防災」をテーマに意見交換を行いました。

企業からは水害・地震等の対応や事業継続に向けた取組について情報共有があり、行政との連携や今後の対応策について議論を深めました。地域の防災力向上に向けて、企業と行政が平時から連携することの重要性を改めて確認する機会となりました。

【川西町まち企業リンク】
町内の工業団地の企業などが参画し、町が連携して、よりよい地域づくりを目指して活動しています。

集団セット検診

特定健康診査とがん検診などをまとめて受診できる機会です。病気の早期発見のためには自覚症状がない時からの検診を受けることが大切です。この機会に受診しましょう。



日時・場所	内容	対象	料金
11月15日(日) 16日(月) けやきホール 受付時間 午前8時30分～10時30分 指定の時間に来院してください(受診日の1週間程度前に個別に案内します)	特定健康診査 問診・身体計測・尿検査・血圧測定・血液検査・心電図検査・医師の診察 胃がん検診(胃X線検査) 問診・胃のデジタル撮影 肺がん・結核検診 問診・胸部デジタル撮影 肝炎ウイルス検診 問診・血液検査(B・C型肝炎ウイルス検査) 大腸がん検診 問診・便潜血検査(2回採便)	健診受診日に30歳以上(川西町国民健康保険または後期高齢者医療制度に加入している人) 40歳以上※1 40歳以上 ※結核検診は65歳以上が対象です 40歳以上 (これまでに一度も肝炎ウイルス検診を受けたことがない人) 40歳以上※2 ※3	500円 1,000円 (70歳以上は無料) 300円 (70歳以上は無料・結核検診は無料) 600円 (70歳以上は無料) 500円 (70歳以上は無料)
11月16日(月) けやきホール 受付時間 午後1時30分～3時 指定の時間に来院してください(受診日の1週間程度前に個別に案内します)	大腸がん検診 問診・便潜血検査(2回採便) 乳がん検診 問診・マンモグラフィ撮影 子宮がん(頸部) 問診・視診・子宮頸部の細胞診及び内診	40歳以上※2 ※3 40歳以上の女性※4 (町での検診は2年に1回の受診となります) 20歳以上の女性※5 (町での検診は2年に1回の受診となります)	500円 (70歳以上は無料) 1,400円 (70歳以上は無料) 900円 (70歳以上は無料)

※1：次の人は受けられません

- 妊娠中の人
- 胃疾患で治療中の人
- 6か月以内に胃検診を受けた人
- バリウムによる過敏性や誤嚥をしたことがある人
- 当日の体調がすぐれない人、体を支えられない人(検査台が上下左右に傾くため)

※2：生理中の方は受けられません

※3：大腸がん検診のみ受診の方は混雑するため、8ページの単独検診をお勧めします

※4：ペースメーカー、乳房形成手術、授乳中の方は受けられません

※5：生理中の人、子宮摘出手術を受けた人は受けられません

■ 10月30日(金)まで。
 先着順で受付。定員に達し次第、受付終了。

- ▶**特定健康診査**
 住民保険課
☎0745(44)2611 Fax0745(44)4780
- ▶**がん検診・各種検診**
 保健センター
☎0745(43)1900 Fax0745(43)2812
- ▶**WEB申込(先着50名まで)**
 右の二次元コードから申込可能



※受診日の変更はお受けできません。

※当日の受付時間の指定はできません。受付時間は検診日の1週間前程度に問診票等とあわせて案内します。指定の時間に来院してください。

9月は健康増進普及月間です

健康寿命の延伸

1に運動、2に食事、しっかり禁煙、良い睡眠

近年、糖尿病、がん、心臓病、脳卒中などの生活習慣病の増加が大きな問題になっています。生活習慣病は、日常生活に深く関係します。健康のために運動・食事・禁煙を意識しましょう。



1に運動 | 身体活動をプラス10分

生活習慣病の予防・改善のためには、日々の適度な身体活動が大切です。「急に運動なんて無理」という人も、まずは毎日プラス10分、日常生活の中で体を動かすことを意識してみましょう。

2に食事 | 毎日プラス1皿(70g)の野菜

令和元年度国民健康・栄養実態調査の結果では、1人1日当たり平均野菜摂取量は約280gであり、目標とする350gには達していません。日々の食事で、野菜を小鉢1つ分(70g)多く食べることで、目標とする350gに近づきます。毎日プラス1皿の野菜を心がけましょう。

しっかり禁煙しましょう

たばこの煙には、タール、ニコチン、一酸化炭素をはじめ4000種類以上の有害物質が含まれています。喫煙はがんを含む生活習慣病の危険因子です。自分や周りの家族、友人の健康のためにも、禁煙を始めましょう。

良い睡眠をとりましょう

良い睡眠とは、睡眠の量(睡眠時間)が十分確保されており、かつ良質な睡眠のことであり、からだところの健康の維持に繋がります。6時間以上の睡眠時間を確保し、睡眠休息感(朝目覚めた時に感じる休まった感覚)を高めましょう。

健診・がん検診を定期的に受け健康チェック・健康管理をしましょう

生活習慣病やがんは、早期には自覚症状がなく、気づかないうちに進行してしまうことがあります。定期的に健診・がん検診を受けて自分のからだの状態を知っておきましょう。

問 保健センター **☎**0745(43)1900

くらしの情報

くわしくは、問い合わせ先の機関のホームページ等で内容を確認してください。問い合わせや申し込みにつきましては、特記していない限り、開庁日(開館日)の業務時間内での対応となります。
 また、年表記の記載がないものは原則として、直近の年の月日を示しています。

役場・町施設の電話番号

総務課	0745(44)2211
総合政策課	0745(44)2213
デジタル推進室	0745(44)3920
税務課	0745(44)2642
債権管理課	0745(44)2621
住民保険課	0745(44)2611
環境整備事務所	0745(43)1766
福祉こども課	0745(44)2631
長寿介護課	0745(44)2635
地域包括支援センター	0745(42)1180
保健センター	0745(43)1900
まちマネジメント課	0745(44)2679
下水道事業事業課	0745(44)2679
まちづくり推進課	0745(44)2280
議会事務局	0745(44)2681
会計課	0745(44)2648
教育総務課	0745(44)2684
社会教育課	0745(44)2214
文化会館	0745(44)2214
図書館	0745(44)2212
西人権文化センター	0745(44)2080
東人権文化センター	0743(64)0650
いぶき子どもセンター	0745(43)0550
すばる子どもセンター	0743(64)1989
ふれあいセンター	0745(43)2530
こども・子育て広場	0745(43)2575
中央体育館	0745(44)1616
役場1階 FAX	0745(44)4780
役場2階 FAX	0745(44)4734
教育委員会 FAX	0745(43)3245
奈良県広域水道企業団磯城事務所	0744(32)2516

川西町公式 Web サイト

<https://www.town.nara-kawanishi.lg.jp/>



高齢者インフルエンザ予防接種・新型コロナ予防接種

	高齢者インフルエンザ予防接種	新型コロナウイルス感染症予防接種
対象者 ①・②のいずれかに該当	①接種日時時点で65歳以上の人 ②接種日時時点で60歳以上65歳未満で心臓・腎臓・呼吸器の機能又はヒト免疫ウイルスによる免疫機能障害がある障害者手帳 <u>1・2級</u> 相当の人	①接種日時時点で、65歳以上の人 ②接種日時時点で60歳以上65歳未満で心臓・腎臓・呼吸器の機能又はヒト免疫ウイルスによる免疫機能障害がある障害者手帳 <u>1級</u> 相当の人
接種回数	1回	1回
接種期間	10月1日(木)～令和9年1月31日(日) ※医療機関の休診日を除く	10月1日(木)～令和9年3月31日(水) ※医療機関の休診日を除く
接種場所	町内医療機関	町内医療機関
費用	1,500円 生活保護世帯及び町民税非課税世帯の人は費用負担免除になります。保健センターへお問い合わせください。	5,000円(昨年度より自己負担金に変更となりました。) 生活保護世帯の人は費用負担免除になります。保健センターへお問い合わせください。

接種費用免除の対象

- 生活保護世帯の人
 - 町民税非課税世帯の人（インフルエンザのみ）
- ※接種前に保健センターでの手続きが必要

費用免除の手続きに必要なもの

- ①世帯員全員のマイナンバーがわかるもの（マイナンバーカード等）
 - ②本人確認書類（顔写真がない場合は2種類必要）
 - ③代理人申請の場合は代理人の本人確認書類
- ※②③：顔写真付きのものがなければ、2種類の書類が必要（年金手帳・介護保険証など）

☎ 保健センター ☎0745 (43) 1900

町内医療機関

診療所名	住所	電話番号
池田医院	唐院 398-1	0745 (44) 1818
川西診療所	結崎 452-98	0745 (44) 0103
高井医院	結崎 624-1	0745 (43) 0175
牧浦医院	唐院 43-1	0745 (44) 0015

休診日・診察時間等は、各医療機関へお問い合わせください。医療機関によっては、事前に予約が必要な場合もあります。希望する医療機関にあらかじめ確認をしてください。

※町外医療機関での接種を希望する場合は、保健センターでの手続きが必要です。必ず事前にお問合せください。

65歳以上の人は、1年に1回、結核健診を受けましょう

結核は、昭和25年頃までは日本の死因の1位になるほどの国民病でした。現在は医療と生活水準の向上により「薬を飲めば治る病気」となっています。しかし、今でも年間1万人以上が結核を発症し、約1800人が命を落としている病気です。

胸部X線検査（結核健診） | 集団検診

日時 11月15日(日)、16日(月)
場所 中央公民館けやきホール
受付時間 8時30分～10時30分
対象 65歳以上
費用 結核健診のみの場合は無料
※町の集団検診で肺がん検診と一緒に受ける場合は、65～69歳は300円、70歳以上は無料
☎ 10月30日(金)まで
保健センター ☎0745(43)1900

早期発見・早期治療が大切です

次のような症状がある場合は早めに医療機関を受診しましょう

- 咳や痰が2週間以上続いている
- 微熱や体のだるさが2週間以上続いている
- 体重が急に減ってきた
- 食欲がない
- 近ごろ、寝汗をかいている

年に一回は胸部X線検査を受けましょう

職場や町の検診を利用し、年に1回は胸部X線検査（結核健診）を受けましょう。

※高齢者は、目立った症状が出にくい場合があるため、65歳以上の人は年に1回の定期結核健康診査の受診が義務付けられています。症状が出なくても、毎年胸部X線検査（結核健診）を受けましょう。

特定健康診査・後期高齢者健康診査はお済みですか？

川西町では国民健康保険や後期高齢者医療保険の制度で、ワンコイン（500円）で受けることができる特定健康診査を実施しています。今年度、健診をまだ受診していない人は早めに受診しましょう。

対象 国民健康保険に加入の30歳以上の人
後期高齢者医療制度の加入者（75歳以上の人）

受診方法① 集団検診

日時・場所 7ページの表のとおり

受診方法② 個別健診

受診期限 令和9年1月31日(日)まで
場所 奈良県指定の健診実施医療機関
(くわしくはお問い合わせください。)

受診するときの持ち物

- 特定健康診査受診券もしくは健康診査受診券（40歳以上の人のみ）
- マイナ保険証または資格確認書
- 質問票
- 500円（集団健診、個別健診ともに同額）

【健康に関するデータ】

現在、川西町の医療費に占める上位10疾患のうち「慢性腎不全」「糖尿病」「不整脈」「高血圧」「脂質異常症」「脳梗塞」の6疾患は生活習慣病です。生活習慣病のうち、女性の高血圧症と脂質異常症は2人に1人の割合で、男性の高血圧症は2人に1人の割合で受診しています。糖尿病については、男性で2.5人に1人、女性で5人に1人が受診しています。

特定健康診査・後期高齢者健康診査とはなに？

脳卒中や心筋梗塞などの健康障害が出る前段階である生活習慣病（糖尿病・高血圧など）を、自覚症状がでる前の早い段階で見つけることを目的とした健診です。健診結果、生活習慣病の発症リスクが高い人には、保健師や管理栄養士が保健指導を実施し、生活習慣を見直すお手伝いをします。



どうして健診を受けないといけないの？

健診を受けることで、生活習慣病になる前に早期に体の異常に気付くことになります。また、生活習慣病を防ぐことで体の健康を守るだけでなく、医療費の削減にもつながります。健康な生活を送るために、ぜひ特定健康診査・高齢者健康診査を受けましょう。



☎ 住民保険課 ☎0745 (44) 2611

大腸がん検診（単独検診）

対象 40歳以上 ※生理中の方は受けられません
日時 9月8日(火)・9日(水)
午前8時30分～午後4時
場所 保健センター
料金 500円(70歳以上は無料)
※検診には2日分の便が必要

☎ 保健センター ☎0745 (43) 1900

大腸がんは早期に発見して治療すればほぼ治る病気です。早期の自覚症状がほとんどないため、年に1回は検診を受けることをお勧めします。



川西町職員募集

川西町の職員を募集します。「川西町をより良いま
ちにしたい」「町民のためにがんばりたい」そんな熱意
ある皆さんの応募をお待ちしています。

募集職種・採用予定日

- ①一般行政職A・令和8年12月1日
- ②一般行政職B・令和9年4月1日
- ※一般行政職AとBを同時に応募することはできま
せん。
- 9月23日(祝・水)まで
原則としてインターネットから応募してください
(経費節減、省力化にもつながります)。
※インターネットを使用できない場合は、郵送で申
込みにしてください(当日消印有効)。持参による申
込みはできません。

採用人数、受験資格等くわしくは川西町
ホームページからご確認ください(右二
次元コード)。



	試験日・場所・内容
1次試験	10月4日(日)・保健センター SPI3による総合適性試験、論文試験(論 文試験の採点は第2次試験で行います。論文 試験を受験しなかった場合は棄権とみなしま す)
2次試験	10月17日(土)、18日(日)・川西町役場 個人面接、集団討論



問 川西町職員任用試験委員会(役場総務課内)
☎0745(44)2211

「令和8年7月 熊本地震」の被災地支援

町では、令和8年7月28日に発生した熊本地震の
被災地の皆さんを支援するための取組みを行っていま
す。皆さまの温かい支援と協力をお願いします。

役場1階に募金箱を設置

場所 役場1階福祉こども課
受付時間 午前8時30分～午後5時15分
※役場の開庁日のみ
※救援物資の受付は行っていません。
問 福祉こども課 ☎0745(44)2631



(写真:熊本地震八代市水島)

詐欺にご注意ください

地震に関する支援金・義援金の
詐欺や偽サイトが確認されていま
す。支援は役場窓口の募金箱が川
西町ホームページに記載の受付サ
イトを利用してください。

代理寄附は
こちらから
(町HP)



ふるさと納税の代理寄附受付

対象自治体 熊本県八代市
受付期間 令和8年12月31日まで
受付サイト ・ふるさとチョイス
・さとふる
・ANAのふるさと納税
※川西町民も寄附控除の対象となります。
※災害支援を目的とした寄附のため、返礼品(お礼の
品)のお届けはございません。
※寄せられた寄附金(決済手数料等の実費を除く)は、
全額を川西町から八代市へ届けます。

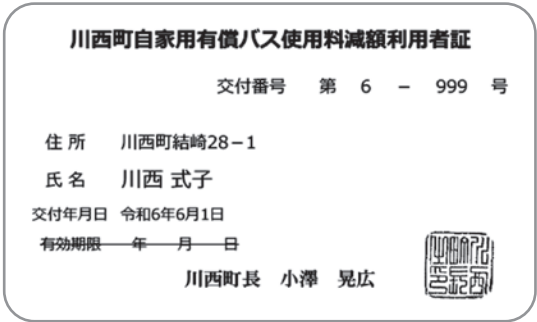
申 総合政策課
☎0745(44)2213

代理寄附とは？

被災した自治体に代わり、被災していない自治体
(支援自治体)がふるさと納税の寄附受付・事務を
代行する仕組みです。被災自治体は、通常業務に加
えて罹災証明書の発行や避難所運営など膨大な災
害対応に追われるため、川西町が「代理寄附自治体」
としてふるさと納税寄附受付に関する事務を担う
ことで、被災自治体が復旧・復興業務に専念するこ
とができます。

コミュニティバス使用料減免制度
コミュニティバス川西こすもす号の使用料(運賃)を軽減できます
減免を受けるには申請が必要です

高齢者(70歳以上)や障害者、妊婦を対象に、バス
の使用料が半額(100円→50円)となるカードを発
行しています。交付を受けるには事前の申請が必要で
す。



カードは、名刺と同じくらいの大きさのものなの
で、財布などにも収納できます。
申 総合政策課 ☎0745(44)2213



1. まずは役場で申請
- ・保険証などの本人確認書類を持参し
てください。
 - ・総合政策課窓口で申請書類を作成。



2. 後日、バスカードが届きます
- ・カードを機械で作成するためその場
でお渡しすることはできません。
 - ・1週間程度で自宅へ郵送します。



3. 受け取った日から利用可能
- ・使用料(運賃)を支払う際に、カー
ドを乗務員に提示してください。

タクシー利用料金の助成事業 減免を受けるには申請が必要です

高齢者(75歳以上)や妊婦等の利便性の確保と生
活エリアの拡大を目的に、対象者にタクシーチケッ
ト(助成券)を交付しています(500円券×24枚)。

対象者 ①～③のいずれかに該当する人

	要 件
①	昭和27年3月31日以前に生まれた人で、 自動車の運転免許を持っていない人
②	昭和27年3月31日以前に生まれた人で、 自家用車を所有していない人
③	母子手帳を発行している妊婦

要件①・②の人で、一度交付された人は、年度ごとに
助成券を郵送します。再度申請する必要はありません。
※助成券の再発行、再発送はできません。



助成券の使用期限

	使用期限
①②	発行年度の3月31日まで
③	母子手帳発行日から2年間

助成券を使用できるタクシー事業者

川西町のタクシーチケット制度に登録されている
事業者のみで利用できます。

9月は19日～23日に5連休が
あります。連休中、コミュニティ
バスは運休となりますので、外
出時にはぜひタクシーをご利用
ください。



申 総合政策課 ☎0745(44)2213

手続き・窓口

▼マイナンバーカード

休日・夜間窓口(9月)

休日窓口

①9月27日(日)

午前8時30分～12時30分

夜間窓口

各日午後7時まで

②9月8日(火)

③9月29日(火)

事前予約制

予約の際に、当日の来庁予定時間をお知らせください。予約がない場合は開庁しません。

予約期限

各日午後5時まで

①9月25日(金)まで

②9月7日(月)まで

③9月28日(月)まで

開庁場所

役場1階

住民保険課窓口

業務内容

マイナンバーカードの申請・交付(受取り)、電子証明書の更新

必要なもの(申請)

本人確認書類(1ページ左上参照)

必要なもの(受取)

役場発送のはがき、本人確認書類(13ページ左上参照)

必要なもの(電子証明書の更新)

マイナンバーカード、有効期限通知書、暗証番号

問 住民保険課

☎0745(44)2611



▼有効期限切れに伴う

マイナンバーカード

更新時の申請書

マイナンバーカード作成から10回目の誕生日でカードの有効期限が切れます。誕生日の3ヶ月前に国から「個人番号カード

交付申請書(手書き用)」が自宅に届きます。

自身で郵送やオンラインで申請する場合は、申請書右上記載の「ID番号」が必要です。番号が記載されていない申請書が届いている場合は、役場でID付きの申請書を発行します。

問 住民保険課

☎0745(44)2611



役場窓口で写真撮影や申請補助を行っています。申請書を持参してください。

町議会

▼令和8年第3回定例会(9月議会)

議会開会 9月4日(金)

午前10時～

議会再開(質問日(一般・総括))

9月8日(火)

午前9時～

議会再開 9月18日(金)

午前10時～

*日程等が変更になる場合があります。傍聴希望者は、確認の上で来場してください。

問 議会事務局

☎0745(44)2681

イベント・講座

▼男性の料理教室

普段、料理をしない男性の皆さまも料理に挑戦してみませんか?初心者大歓迎!

日時 ①9月29日(火)

②10月27日(火)

③1月26日(火)

④2月16日(火)

午前10時～12時30分

▼住民票・印鑑登録証明書のコンビニ交付サービス

利用できる人 川西町に住所があり、利用者証明用電子証明書(数字4桁の暗証番号)が搭載されたマイナンバーカードを持っている人

取得できる証明書及び手数料

証明書	取得できる範囲	手数料
住民票の写し	川西町に住民登録がある人と、同じ世帯の人(本籍地・続柄・個人番号の記載有無の選択可)	300円
印鑑登録証明書(本人のみ)	川西町に住民登録があり、印鑑登録をしている人	300円

利用できる時間 午前6時30分～午後11時
(メンテナンス日を除く)

利用できる店舗 全国のセブンイレブン、ローソン、ファミリーマートなど、コンビニ交付サービス対応のマルチコピー機を設置している店舗

利用方法

- ①店舗に設置されているマルチコピー機の画面に表示される「行政サービス」を選択します。
 - ②「証明書交付サービス」を選択します。
 - ③ICカードリーダーにマイナンバーカードを置き、利用者証明用電子証明書の暗証番号(数字4桁)を入力します。
 - ④証明書の種別(住民票・印鑑登録証明書)や部数を選択し、証明書交付手数料を納付します。
- ※コンビニエンスストアで取得した証明書の返品、交換や手数料の返金はできません。

問 住民保険課 ☎0745(44)2611

▼いきいき広輪「1日講座」秋色のアレンジ

枯れないように特殊加工したプリザーブドフラワーのバラ・かすみ草・あじさい等を使ってビタミんカラーのアレンジを作ります。

日時 9月17日(木)

午後1時30分～

場所 西人権文化センター

講師 河西靖子先生(日本フラワーデザイナー協会本部講師)

参加費 2000円(材料費)

定員 10人(先着順)

持ち物 工作用はさみ、ピンセット、グルーガン(持っていれば)

問 9月7日(月)～9日(水)

西人権文化センター

☎0745(44)2080

申込期間後のキャンセルの場合、材料費は負担していただきます。材料は開催日以後にお渡します。



役場窓口の手続きで必要な本人確認書類の例

1点の書類の確認でよいものと、2点の書類の組合せで確認が必要なものがあります。

区分	本人確認書類
1点で本人確認できるもの	マイナンバーカード、免許証、運転経歴証明書、パスポート、障害者手帳(顔写真あり)など
本人確認するために2点必要	健康保険の資格確認書、介護保険証、年金手帳、年金証書、こども医療受給者証、障害者手帳(顔写真なし)学生証など

▼他市区町村の戸籍証明書書の広域交付

本籍地が遠くにある人でも、最寄りの市区町村の窓口で戸籍証明書の請求が可能です。

取得できる証明書

- ・戸籍謄本
- ・除籍謄本
- ・改製原戸籍謄本

※一部事項証明、個人事項証明は対象外

請求できる人

- ・本人、配偶者
- ・父母・祖父母(直系尊属)

・子・孫(直系卑属)

注意事項

- ・必ず本人が窓口へお越しください。
- ・郵送や代理人による請求はできません。
- ・窓口で顔写真付きの本人確認書類(運転免許証、マイナンバーカード等)の提示が必要です。
- ・システムの稼働状況等により、即日交付できない場合があります。

問 住民保険課

☎0745(44)2611

約サイト



申 予約サイトから

☎0743(58)5180

問 バンビシヤス奈良チケット

※発券手数料が必要な場合があります。

▼中央体育館アリーナ
町民開放日

開放日 9月26日(土)
対象 町内在住・在勤者
靴・用具は各自で持参してく
ださい。

問 中央体育館
☎0745(44)1616

▼「下水道の日」
施設見学会(入場無料)

水環境について考えてみま
せんか？下水道施設の見学、子
ども向けイベントを開催します。
日時 9月13日(日)
午前10時～午後4時

問 場所 事前申し込み不要
(団体参加は要事前連絡)
①浄化センター(大和郡山市額
田部南町)

☎0743(56)2830

②第二浄化センター(広陵町萱
野)

☎0745(56)3400
③宇陀川浄化センター(宇陀市
榛原福地)

☎0745(82)5725
④吉野川浄化センター(五條市
二見)

☎0747(22)8631

募集

▼川西見守り隊隊員

川西見守り隊は、地域の宝で
ある小学生たちが毎日安全に安
心して登下校できるよう見守り
活動を行っています。年度途中
からの参加も大歓迎。

問 社会教育課

☎0745(44)2214



採用・就職

▼自衛官募集

防衛省では、自衛官を募集し
ています。応募資格や試験日等
はホームページからご確認ください。
さい。

9月23日は「手話言語の国際デー」

手話言語の国際デーは、平成29年12月19日に国連
総会で決議されました。決議文では、手話言語が音
声言語と対等であることを認め、ろう者の人権が完
全に保障されるように国連加盟国は社会全体で手話
についての意識を高める手段を講じることを促進す
ることとされています。



問 福祉こども課 ☎0745(44)2631

今年度のテーマ

ろう者人権宣言※

※英語原文: Declaring Deaf People's Human Rights

手話への理解を深めることは、お互いの違いを認
め合い、だれもが自分らしく暮らせる社会を築く
ための第一歩です。国際デーをきっかけに、身近
な手話や言葉の壁を越えたコミュニケーション
について、一緒に考えてみませんか？



令和8年度川西町戦没者追悼式

先の大戦をはじめとする幾多の戦火で犠牲となら
れた人々を心から追悼し、ご冥福をお祈りします。
戦争の悲惨さを風化させず、次世代に語り継ぎ、恒
久平和の確立を祈念します。

日時 10月1日(木) 午前10時～
場所 文化会館けやきホール

- 次第
- | | |
|-------|---------|
| ①開会の辞 | ⑥献花 |
| ②国歌斉唱 | ⑦町長挨拶 |
| ③慰霊黙祷 | ⑧遺族代表謝辞 |
| ④式辞 | ⑨閉会の辞 |
| ⑤追悼の辞 | |



(写真は令和7年度追悼式)

遺族以外の人でも参列でき
ます。追悼式の趣旨を理
解のうえ、相応しい服装
での参列をお願いします。



問 福祉こども課 ☎0745(44)2631

安心・安全

▼生活道路の
法定速度引下げ

9月1日から主に地域住人の
日常生活に利用される生活道路
(※)の法定速度が「時速60km
から「時速30km」に引き下げら
れました。

①道路標識等による指定がある
場合は、その速度に従いま
しょう
例えば道路標識で最高速度が

問 天理警察署

☎0743(62)0110

子育て

▼県立明日香養護学校
体験学習

対象 令和9年度入学希望者肢
体不自由教育部門(年長、小
学6年、中学3年、保護者、担
任)／病弱教育部門(中学3
年、保護者、担任)

肢体不自由教育部門

(小学部)10月21日(水)・午後
1時20分～3時
(中学部)10月26日(月)・午後
1時～3時
(高等部)10月27日(火)・午後
1時～3時
病弱教育部門
(高等部)10月27日(火)・午後
1時～3時

問・申 明日香養護学校(教育
支援部)

☎0744(54)3380

学校HP



9月は世界
アルツハイマー月間

▼認知症にやさしい
町を目指して

認知症は、だれもがなる可能
性のある身近な病気です。
認知症になっても安心して暮
らし続けるためには、地域の理
解と支え合いが大切です。
川西町でも、9月を中心にさ
まざまな普及活動を企画してい
ます。この機会に認知症につ
いて考えてみませんか。

▼文化会館をオレンジ
にライトアップ

期間 9月1日(火)～23日(水)
午後7時～9時



▼認知症啓発展示

期間 9月1日(火)～24日(木)
場所 文化会館エントランスホール
 こども子育て広場もくいくの子どもたちが制作した作品を展示します。



▼オレンジピース (ピースカフェ)

認知症を「特別なこと」ではなく、「みんなで支え合う身近なこと」に

町内で活動する「オレンジピース」では、認知症のある人やその家族、地域住民などが気軽に集い交流できる「ピースカフェ」を開催しています。

認知症は「何もできなくなる病気」「関わり方がわからない」といった不安や誤解を抱く方も少なくありません。認知症になっても、その人らしく地域で

安心して暮らし続けるためには、人のつながりや地域の理解が大切です。

日時 毎月第2水曜日
 午後2時～3時30分
 (次回:9月9日(水))

場所 おくやまテラス
内容 カフェ、レクリエーション、懐かしの歌、脳トレ、体操

参加費 100円(中学生以下無料)

問 オレンジピース(上田)
 ☎080(1426)9379
 Instagram @horetamuyaro,
 kawanishi(惚れてまっやろ
 川西)



世界アルツハイマーデー 世界アルツハイマー月間



平成6年に、国際アルツハイマー病協会(ADI)は、世界保健機関(WHO)と共同で毎年9月21日を「世界アルツハイマーデー」と制定しました。平成24年からは毎年9月を「世界アルツハイマー月間」と定め、世界中で認知症の理解を深めるための取組みを行っています。

今年度の標語(公益社団法人認知症の人と家族の会)

忘れても
笑顔で暮らせる 街づくり

オレンジ色は認知症の
シンボルカラー



問 地域包括支援センター ☎0745(44)1180

▼認知症ケアパスの配布

認知症について知りたいときや相談先を探したいときに役立つガイドブックです。

場所 長寿介護課・地域包括支援センター窓口
 ※アルツハイマー月間中は文化会館エントランスホールにも設置しています。

▼町内で啓発活動

認知症啓発ミニブースの設置や啓発ティッシュの配布を行います。

▼ロバ隊長マスコット を探そう



町特産の貝ボタンを使い、町内ボランティアの皆さんが心を



込めて一つひとつ手作りしました。アルツハイマー月間中は、町内の見守りネットワーク協力店や事業所等にも設置しています。町内の様々な場所でオレンジ色のロバ隊長を探してみてください。

自主体操グループ活動紹介 ⑩

マック結崎クラブ

日時 毎週水曜日
 午後1時30分～2時30分
場所 マック結崎オリエントハウスエントランス
会費 無料



このコーナーでは、筋力アップを目的とした自主体操グループを紹介しています。高齢者が歩いて気軽に通える身近な場所で「いきいき百歳体操」などを楽しんでいます。

次回は「元気会」を紹介予定です。

問 地域包括支援センター ☎0745(42)1180



自主体操グループの
情報はこちらから
(町HP)



相談

▼中南和法律相談センター 無料弁護士相談

川西町は、奈良弁護士会の中南和法律相談センターに参加しています。このセンターは、平日は毎日、中南和地域のいずれかの場所で弁護士による無料法律相談を実施しています。

相談時間 1人あたり30分

相談料 無料

会場 奈良弁護士会ホームページ、川西町ホームページをご確認ください。

申 事前予約制

奈良弁護士会
 ☎0742(22)2035



川西町
HP



行政相談月間

行政相談委員は無償のボランティアとして、国民から国の行政機関等が行う仕事についての苦情や相談を受け付け、相談者への助言や関係機関に対して改善の働きかけなどを行っています。相談は無料 秘密厳守です。9月、10月は行政相談月間で、様々な取組みが行われます。

▼出張!

行政なんでも相談所

行政相談の出張相談会を、唐院地区で行います。

日時 10月15日(木)

午前10時～正午

場所 コミュニティスペース・ハッピー(川西町唐院429・川西郵便局から西へ約50メートル)

申 総務省奈良行政監視行政相談センター(予約優先)

☎0742(24)0300

▼一日合同行政相談所等

県内5か所で開設。くわしくはお問い合わせください。

申 総務省奈良行政監視行政相談センター
 ☎0742(24)0300



相談窓口

※祝日などによって曜日が変更となっている場合があります

相談窓口	日時・場所	内 容	問・申
行政なんでも相談所 毎月第3木曜日	9月17日(木) 午前10時～正午／ 役場2階202会議室 午後5時～6時／近鉄結崎駅前広場 ※雨天中止	行政について苦情や意見・要望など 相談員：行政相談員(国から委嘱)	住民保険課 ☎0745(44)2611
人権なんでも相談所 毎月第3木曜日	9月17日(木) 午後2時～4時 事前予約制：前日の午後4時まで 役場2階202会議室	差別、いやがらせなど、人権に関して 悩みごとや困りごと など 相談員：人権擁護委員(国から委嘱)	住民保険課 ☎0745(44)2611
消費生活相談窓口 (三宅町との 広域連携事業) 毎週火曜日	9月1日(火)・15日(火)・ 29日(火) 午前10時～午後3時 役場2階図書室	消費生活(売買や賃貸借などの契約 に関することなど)について 相談員：消費生活相談員 (国から認定) ※川西町と三宅町ともに同じ相談員が対応	住民保険課 ☎0745(44)2611
	9月8日(火)・25日(金) 午前10時～午後3時 三宅町役場3階第2会議室		三宅町産業共創課 ☎0745(44)3071 相談専用 ☎0745(43)3588
子ども家庭センター	(随時) 電話・来所・訪問・郵便・ FAX	0歳から18歳までの子どもとその家 庭及び妊産婦の困りごとに関するこ と	福祉こども課 ☎0745(44)2631 FAX:0745(44)4780 保健センター ☎0745(43)1900 こども・子育て広場 もくいく ☎0745(43)2575
まるっと相談室	(随時) 電話・来所・訪問にて相談に 応じます	なんとなく気になること、どこに相 談したらよいかわからないこと、様々 な困りごとが絡み合った相談など	福祉こども課 ☎0745(44)2631 保健センター ☎0745(43)1900 地域包括支援センター ☎0745(42)1180 住民保険課 ☎0745(44)2611 社会福祉協議会 ☎0745(43)3939
	出張相談 10月21日(水) 午前10時～11時30分 おくやまテラス(スーパー おくやま1階)		
健康相談	9月7日(月) 午前9時～11時30分 ※時間予約制 保健センター	健康診査結果の説明、生活習慣病・ 日常生活に関することなど ※健康診査や血液検査の結果などあれば持参 してください。	保健センター ☎0745(43)1900
こころの健康相談	随時 ※時間予約制 お問い合わせください	本人・家族の心の悩み など 相談員：精神保健福祉士・保健師など	保健センター ☎0745(43)1900
高齢者の相談窓口	随時 来所・訪問・電話・オンライ ンにて相談に応じます ※オンラインによる相談は予約制	高齢者の皆さまが、いつまでも住み 慣れた地域で安心して暮らせるよう、 介護・福祉・医療などさまざまな面から 支援します。	地域包括支援センター ☎0745(42)1180

行政相談

▼行政なんでも相談所

川西町行政なんでも相談所は、毎月第3木曜日に開設しています。(詳細は17ページ)気軽に相談ください。

問 住民保険課

☎0745(44)2611

▼行政苦情110番
(全国共通番号)

相談をお急ぎの場合は「苦情110番」を利用してください。下記につながります。

問 総務省奈良行政監視行政相談センター

☎0570-090110

▼国・地方共通相談

チャットボット

「ガボット」

国や自治体に寄せられる様々な質問に、AIが回答するチャットボット「ガボット」。24時間365日利用可能です。二次元コードからアクセスしてく

ださい。

町のSNS

▼公式LINE

川西町の公式LINEでは、生活情報やイベント情報などを配信しています。LINEアプリから「友だち追加」してください！

ID @kawanishitown

問 総合政策課

☎0745(44)2213

ガボット



お薬、いくつ飲んでいますか？ ～多剤・重複服薬にご注意を～
高齢になると、薬の数が増えて副作用が起こりやすくなるので注意が必要です。

【ポイント】

- ①1冊のお薬手帳で全ての薬をまとめる。
- ②薬が変わった、薬が追加されたときは、いつもと違う症状がないか注意しておく。
- ③勝手に薬をやめたり、減らしたりせず、かかりつけ医やかかりつけ薬局に相談する。
- ④日ごろから、かかりつけの医師や薬剤師を持って処方されている薬の情報を把握してもらう。

高齢者になると薬の数が増える？

年齢を重ねていくと、高血圧や脂質代謝異常症、糖尿病、食欲不振、肩や腰や膝の痛み…どうしても体の不調が増えていきます。加齢とともに、体の動きが悪くなることで複数の病気を持つ方が多くなり、受診する医療機関が複数になり、処方される薬も多くなりがちです。

高齢者には副作用が起こりやすい？

加齢や病気などにもとない肝臓や腎臓の働きが弱くなると、薬を分解したり、体の外に出したりするのに時間がかかるようになります。そのことから、複数の薬が影響しあい、薬が効きすぎたり効かなかったり、副作用が出やすくなることがあります。特に、高齢者は加齢に伴う体や内臓の変化がみられ、複数の薬を服薬することが、物忘れや転倒、便秘などの有害な副作用の原因となっています。



問 住民保険課 ☎0745(44)2611

子育てガイド

妊娠期から子育てに関する記事を集めてみました。
問合せ、申込みは開庁日（開館日）の業務時間内での対応となります。
ここに載せきれない情報は「くらしの情報」コーナーに掲載しています。

保健センター ☎0745 (43) 1900
こども・子育て広場 ☎0745 (43) 2575



赤ちゃん体操教室

体操を通じて、赤ちゃんの成長・発達をうながし、育児を楽しく行ってもらうための教室です。

日時 9月14日（月）
午前10時～11時30分（受付：9時45分～）

内容 赤ちゃん体操・ふれあい遊び・生活リズム等のお話

持ち物 母子健康手帳、バスタオル、オムツ等子どもに必要なもの

場所・申 保健センター ☎0745 (43) 1900



作業療法士が赤ちゃんの発達に合わせた体操、保育士が親子の触れ合い遊びを紹介します。毎回、身長・体重測定も行っています。

キッズからだあそび教室

手先や体を使った遊び・ふれあい遊びなど、親子で一緒に楽しく色々な遊びを体験しながら、よりよい親子関係をつくり、子どもの育ちを応援していく教室です。

対象 歩き始めから2歳ごろまで

日時 9月4日（金）
午前10時～11時30分（受付：9時45分～）

内容 水遊び

持ち物 お茶、オムツ、水着、タオル等子どもに必要なもの

場所・申 保健センター ☎0745 (43) 1900



キッズからだあそび教室の参加者は、下記の「親子のプラスの関わりを増やす子育て講座」に参加できます。

親子のプラスの関わりを増やす子育て講座

子どもとのコミュニケーション方法や、子育てのコツを学べる講座です。

子育てをしていると、言うことを聞かないわが子にイライラして、ついカッとなって怒鳴ってしまうことはありませんか？そんな自分に自己嫌悪に陥っているパパ・ママも多いのでは？少しでもイライラすることなく子育てできるコツを学びましょう！



対象 1歳～就学前までの子どもを持つ保護者
日時 全4回（10月9日（金）、10月23日（金）、11月6日（金）、11月20日（金））
午前10時～11時30分（受付：午前9時45分～）

場所 保健センター

定員 10名程度 ※託児あり

料金 800円（全4回）
保護者へのお茶・お菓子付き

講師 宿谷 仁美 先生

申 10月7日（水）まで
保健センター ☎0745 (43) 1900

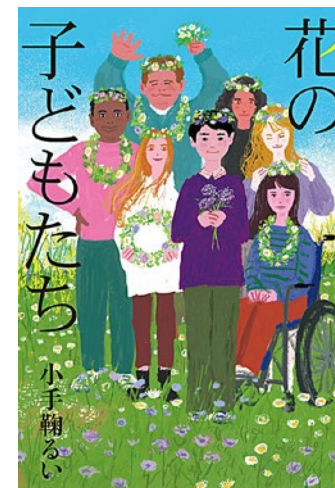
図書館だより

図書館HP
詳細はこちらから



おすすめ
児童書

（小学6年生から）

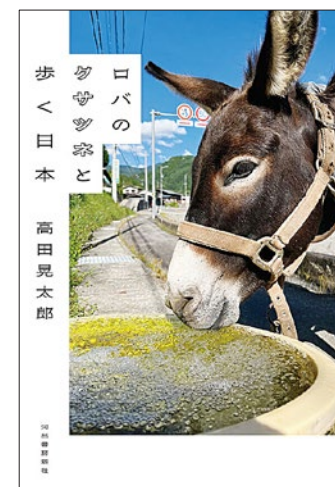


「花の子どもたち」

小手鞠るい／作 フレーベル館

母の仕事の関係で、アメリカの中学校に入学した權は、『銃規制』についての討論会のメンバーに選ばれてしまう。英語に自信がない權であったが、「大事なのは語学力ではなく、話す内容を持つことだ」と教えられ、自分の意見を持つことの大切さを学んでいく。討論会当日、メンバーはどんな結論を導き出すのか。

おすすめ
一般書



「ロバのクサツネと歩く日本」

高田晃太郎／著 河出書房新社

『ロバのスーコと旅をする』の著者が、今度はロバのクサツネを相棒に日本を旅する。那須高原でクサツネを購入し、始まった徒歩の旅は栃木から鹿児島へ、そして鹿児島から北海道の帯広まで、1年2カ月におよんだ。ロバと一緒にだからこそ生まれた人々との出会いや見えてきた風景がある。日本に300頭ほどしかいないロバとの旅、苦労もあるけど思いがけない贅沢な時間を一緒に感じてみませんか。

大人のための絵本の読み聞かせ講座

子どもに絵本を読み聞かせたいけど、どんな風にすればいいのかな？この講座では、長く読み継がれてきた絵本の魅力を知り、工夫を凝らした読み聞かせの方法を学ぶことができます。※3回で1セット

日時 ①9月17日（木）②10月15日（木）
③12月22日（火）

いずれも午前9時45分～11時30分

場所 町立図書館2階 対象 川西町在住・在勤

講師 橋本 比佐子さん 定員 10名（無料）

申 9月13日（日）まで



えほんのへや・おはなし会

9月26日（土）図書館2階おはなしのへや

2・3歳：午前10時10分～10時25分

4歳～小1：午前10時30分～10時50分

小2～中学生：午前11時～11時20分

文化会館や図書館の最新情報をチェック！

社会教育課のInstagram

【公式】奈良県川西町 社会教育課

@kawanishi_shakaikyoku



9月の図書館カレンダー

開館時間 午前9時30分～午後5時

問 町立図書館 ☎0745 (44) 2212

■は休館日

※図書館が閉まっているときは「本を返すポスト」をご利用ください。（他の図書館から借受している資料および、CD・カセットは除きます）

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

こども・子育て広場 もくいく利用案内



休館日 日・月曜日
9月1日(火)／施設整理
9月24日(木)／祝日振替

対象 0歳～小学生までの子どもと保護者

利用料 無料(登録が必要)

予約方法 ウェブ
(右の二次元コード)



- 予約に関する注意**
- ・1か月先まで予約可
 - ・予約枠は1家族につき1枠のみ
(イベント予約は通常利用予約とは別で、複数予約可)
 - ・当日予約可。開所時間以降は電話予約のみ

問 こども・子育て広場 ☎0745(43)2575

もくいくの利用時間(入れ替え制)

【平日】

時間区分	町内	町外
①午前9時～11時30分	予約	予約
②午後2時～4時30分	不要	優先

【土曜日】

時間区分	対象
①午前9時～10時20分	未就学児 (予約優先)
②午前10時30分～11時50分	
③午後1時30分～2時50分	予約優先
④午後3時～4時20分	

もくいくは木のぬくもりに包まれる心地いい空間です。ホッと一息ついて、親子でのんびり過ごしませんか？



こども・子育て広場 もくいく

親子で楽しく遊べる内容盛りだくさん。
イベントがある時間帯は広場を利用できません。

当日の持ち物や服装、イベントの詳細はホームページ・Instagramをご確認ください。



HP Instagram

▼9月のイベント(事前申込必要)

※対象月齢が4月から変わりました

項目	対象	日時	場所
おたんじょう会	9月生まれの未就学児	9月9日(水) 午前10時～11時30分	こども・子育て広場 もくいく
0歳広場 『手作り楽器あそび』	令和7年4月2日生～	9月18日(金) 午前10時～11時30分	こども・子育て広場 もくいく
1・2歳広場 『手作り楽器あそび』	令和5年4月2日～ 令和7年4月1日生	9月29日(火) 午前10時～11時30分	こども・子育て広場 もくいく

おでかけ広場
『音と遊ぼう』夕暮れピクニック

好きな食べ物や飲み物を持ってきて、音楽あふれる特別なピクニックを楽しみましょう。楽器を使った演奏会や親子で楽しめるミニコーナーもあります。

対象 0歳～小学生とその保護者
※午後5時30分までは小学生のみの参加可。
午後5時30分以降は年齢問わず保護者同伴が必要。

日時 9月11日(金)
午後4時30分～6時30分(出入り自由)

場所 文化会館中庭(能の庭)
※雨天時はこども・子育て広場もくいく

申 不要
問 こども・子育て広場 ☎0745(43)2575



予約制のワークショップもあります。くわしくはホームページ・Instagramをご確認ください。



HP Instagram

ママ・パパ教室

これからママ、パパになる人に役立つ情報や体験(妊婦体験やマタニティランチの調理体験、助産師からのお話)を提供。ハッピーな妊娠生活を応援する教室です。ママ一人でもおじいちゃんおばあちゃんと一緒に大歓迎。

日時 9月5日(土) 午前9時30分～午後1時
(受付：9時15分～)

持ち物 母子健康手帳・エプロンと三角巾(1組1セット)

材料費 参加者1人につき300円

場所・申 保健センター ☎0745(43)1900

母乳相談等費用の一部助成

助産師が自宅に訪問して行う「母乳相談」や「おっぱいマッサージ」等にかかる費用の一部を助成しています。

対象 産後1年までの産婦

- ・おっぱいが張って痛い
- ・赤ちゃんがうまく飲んでくれない
- ・育児の相談がしたい

とお悩みの人は保健センターへお問合せください。

申 保健センター ☎0745(43)1900

保健センター こどもの健康診査

お子さんの健診、予防接種、教室で来所する際は、必ず母子健康手帳を持参してください。転入等で予防接種の予診票を持っていない人は、保健センターまで連絡してください。



▼9月・10月のスケジュール

問・場所 保健センター ☎0745(43)1900

項目	対象	日時	内容
1歳6か月児健康診査	令和6年11月29日～ 令和7年1月25日生	9月25日(金) 午後 *受付時間は個別に案内します	問診、身体計測、内科診察、歯科診察、相談(生活・栄養・歯科・発達)
3歳6か月児健康診査	令和4年12月11日～ 令和5年1月25日生	9月25日(金) 午後 *受付時間は個別に案内します	問診、身体計測、視力検査、聴力検査、内科診察、歯科診察、相談(生活・栄養・歯科・発達)
4・5か月児健康診査	令和8年4月4日～ 令和8年6月5日生	10月5日(月) 午後 *受付時間は個別に案内します	問診、身体計測、内科診察、相談(生活・栄養)
10か月児健康診査	令和7年10月4日～ 令和7年12月5日生	10月5日(月) 午後 *受付時間は個別に案内します	問診、身体測定、内科診察、相談(生活・栄養・歯科)

巧妙化する定期購入のトラブルにご注意！

【相談事例】

父が亡くなり、家族葬の価格が手ごろだと広告をしている葬儀社に安置してもらい、葬儀の見積もりを依頼した。
 広告では「家族葬約40万円から」とあったが、プランナーだという担当者に「お宅はこのプランではできません」と言われ、オプションを追加されていった。合計額が300万円近くになり驚いていると、家族葬250万円のセットプランを勧められ、仕方なく契約した。広告とは異なる高額費用に不満…



国民生活センターの発表

【消費者へのアドバイス】

- 広告を見て価格が手ごろなので、その葬儀社に依頼したが、オプション等を付けられ、結局高額となり、納得できないという相談が寄せられています。
- 広告に表示された料金でサービスを受けられるとは限りません。葬儀社との打合わせは親族や第三者など複数で行いましょう。
- 見積書は必ず受領し、内容(明細)をよく確認しましょう。
- 葬儀は規模によっては数百万円と高額になるにもかかわらず、検討や準備のための時間がありませぬ。そのため事前の情報収集が大切です。事前相談なども利用し、あらかじめ希望するおおまかな内容を決め、依頼する葬儀社を見つけておくことで落ち着いて準備することができます。



問 住民保険課 ☎0745 (44) 2611
 相談窓口(毎週火曜日➡19ページ)

子どもの食物アレルギーに悩んでいませんか？

管理栄養士 松村智子

食物アレルギーとは、特定の食物を食べたり触ったりした際に、自分の体にとって良くない症状が現れる病気です。原因となる食物は、幼少期では鶏卵・牛乳・種実類(ナッツ類)・小麦が代表的です。

食物アレルギーと診断された場合には、原因となる食物を避けることが重要ですが、食物除去は必要最小限にすることが大切です。理由の一つは、除去食品が増えすぎると成長に必要なたんぱく質やカルシウムなどが不足し、お子様の発育に影響することがあるからです。また、近年では「完全に除去」ではなく、「症状が出ない範囲を定期的に確認しながら食べ続ける」治療方針が選択されることも増えています。幼少期の食物アレルギーは、原因となる食物によっては適切な治療と管理により、成長とともに食べられるようになる場合があります。

食物アレルギーのお子様の食事管理では、症状に気を配りながら日々の食事を準備する必要があります。ご家族が不安や負担を感じることも少なくありません。当院では、医師・看護師・薬剤師・管理栄養士が連携し、診断や栄養相談を通じて、お子様とご家族をサポートしています。気になる症状やお子様の食事について不安なことがありましたら、お気軽に小児科へご相談ください。食物アレルギーに対応したメニューの紹介もさせていただきます！

▼受診時に持参すると診察がスムーズに

- 症状が出たときに食べた食物のメモ(原材料表示の写真、食べた量)
- 症状が出たときの写真(スマホでの撮影が非常に役立ちます)
- 症状が出たときの状況(食べてから症状が出るまでの時間を記載したものなど)
- 母子手帳・お薬手帳

▼小児外来診察時間・予約方法

初診 午前8時30分～11時(再診：午前8時～)

※再診の場合は、受付システムから

予約が可能です。

くわしくは予約受付ページ

(右二次元コード)から



問 国保中央病院 ☎0744 (32) 8800

町立川西幼稚園(認定こども園)

お話の世界を楽しもう♪



幼稚園では絵本やお話に親しむ時間を大切にしています。週に一度の「絵本室タイム」では、子どもたちみんなで集まってパネルシアターを見たり、年長児が年中・年少児に選んだ絵本を読んだり、ゆったりとあたたかい時間を過ごしています。町立図書館での絵本貸し出しやお話し会も子どもたちの楽しみになっています。

これからも、大型絵本やエプロンシアター、ブラックシアターなど様々な楽しみ方で、お話の世界を存分に楽しめるようにしていきたいです。

▼園庭開放日 9月2日、9日、16日、30日、すべて(水)
 午後2時30分～4時30分

問 川西幼稚園
 ☎0745 (44) 0380

成和保育園

夏まつり



夏まつりは夕方からスタートし、子どもたちは様々なゲームを楽しみながら笑顔いっぱい。その後は卒園児も加わり、みんなで輪になって盆踊りをし、久しぶりに顔を合わせた卒園児たちの元気な姿に、職員も温かい気持ちになりました。

最後はお待ちかねの花火鑑賞。色鮮やかな噴出花火や迫力あるナイアガラ花火が会場を華やかに照らし、子どもたちからは歓声が上がりました。

天候の状況にやきもきた夏まつりでしたが、思い出に残る楽しいひとときとなりました。

▼園庭開放日 9月5日(土)
 午前10時～午後4時/午前10時～11時「水遊びをしよう」

問 成和保育園
 ☎0745 (44) 0047

川西こども園

おまつりあそび



毎年恒例のおまつりあそびが開催されました！

輪になって、みんなでエビカニックス音頭でからだを動かした後は、ボールすくいやゲームあそび、焼きそばやとうもろこしの屋台ごっこ…。

楽しい遊びが盛りだくさん♪
 小さいクラスのお友だちもお兄ちゃんお姉ちゃんのまねっこをして、お店屋さんをしたりお客さんをしてたりして楽しめました。

▼園庭開放日 9月1日、8日、15日、29日、すべて(火)
 午前10時～11時30分

問 川西こども園
 ☎0745 (44) 1611

▼小児科・産婦人科オンライン相談

スマートフォンで小児科医、産婦人科医、助産師に無料相談できます。まずはLINEの友だち追加を！LINEを利用していない場合はウェブサイトから会員登録ができます。会員登録に必要な合言葉は、『かわにしこそだて』です(川西町民に限ります)。

問 保健センター ☎0745 (43) 1900

▼すくすくアプリかわにしby母子モ

妊娠・出産・子育ての記録ができたり、川西町の子育て情報が届いたりするスマホアプリ「すくすくアプリかわにしby母子モ」の配信をしています。

問 保健センター ☎0745 (43) 1900



オーバルパークかわにし

川西町に新たなスポーツ体験と交流の場「オーバルパークかわにし」がオープンしました。約7ヘクタールの広大な敷地には、次の施設やエリアが整備されています。

①オーバルトラック

国内唯一のインラインスピードスケート専用トラック

②3×3バスケットボールコート

世代を超えてバスケットボールを楽しめる公式コート

③芝生広場

家族で憩い、日常的に利用できる広場

④イベントスペース

マルシェなどのイベントが開催できる賑わいの場

この施設は地元の皆さまの協力によってできた「保田遊水地」を活用したものです。遊水地は、大雨の際に川の水を一時的に貯めて地域を水害から守る防災施設です。大雨の時以外は大きな空間になります。その平常時を有効活用しようと生まれたのがこの「オーバルパークかわにし」です。



開場時間 毎週水～日曜日／午後1時～5時
土・日の午前は貸切りまたは体験会

利用料金 ※別途用具レンタル料金が必要

施設	料金	
①オーバルトラック (2時間)	町内在住	400円
	町外在住	500円
②3×3バスケットボールコート		無料
③芝生広場		無料

図・場所 オーバルパークかわにし
川西町保田377-1
☎090(1592)9512

詳細は川西町ホームページへ



タウンプロモーション用
ロゴマーク



ちかいが、チカラに。
かわにし

町を構成するいろんな要素が「ちかく」に集まって町木「けやき」の形になっています。幹は「川」の字。

町長の活動日記

■令和8年熊本地震 募金活動

令和8年熊本地震において、お亡くなりになられた方々に、謹んでお悔やみ申し上げますとともに、被災されました皆さまに心からお見舞い申し上げます。

被害状況を見聞きする中、離れた小さな町である川西町として少しでもお力になれないかと考え、義援金の募金活動を行なっています。

一つは、役場1階福祉こども課に、募金箱を設置し、義援金を募っています。もう一つは、ふるさと納税による義援金を、八代市に代わり川西町が代理で受け付け、ふるさと納税に関する業務を川西町が代理して行ない、八代市にお送りする支援を行なっています。

私たち一人一人にできる支援は決して大きくはないかもしれませんが、少しずつの気持ちが集まるのが、被災地の復旧復興に繋がるものと信じています。

既に、ご参加いただいております皆さま、ありがとうございます。

しばらく、続けていくつもりですので、ぜひ引き続き、ご活用ください。



一人ひとりの人権と平和を確かめ合う町へ

奈良県では毎年7月を「差別をなくす強調月間」と定めています。川西町でも、すべての人がお互いの人権を尊重し合い、明るく住みよい豊かな町をつくるため、様々な人権啓発活動を展開しています。

その啓発活動の一つとして、川西文化会館コスモスホールで「差別をなくす町民集会」(7月4日)が開催されました。今回は、オカリナ奏者であり著者のさくらいりょうこさんをお迎えし、「苦難を乗り越えて見つけた幸せ ～生きる意味と選択のチカラ～」をテーマに講演いただきました。さくらいさんの美しいオカリナ演奏とともに、自身の難病や逆境を乗り越えた経験から語られる「自分自身の人権のアンテナをもつこと」や「自分で人生を選択することの大切さ」についての温かいメッセージは、参加した多くの町民の心に深く響きました。

また、川西小学校5・6年生の児童のみなさんが描いた「人権ポスター」の展示(6月23日～7月17日)を行いました。今年の人権ポスターの代表標語には、「笑顔で心に花がさく」「あなたの笑顔で世界をあかるく」の2つの素晴らしい言葉が選ばれました。子どもたちが純粋な視点で「命の大切さ」や「お互いを思いやる心」を表現した、個性あふれる力作ばかりでした。

さらに、8月には命の尊さと平和への願いを新たに

するため、反戦平和展「対馬丸」(8月4日～14日)を開催しました。学童疎開船「対馬丸」の悲劇を通じて、戦争の悲惨さと平和の尊さを深く学ぶ貴重な機会となりました。

身近な人への思いやりを表現した子どもたちの人権ポスター、そして戦争の歴史から命の重みを学ぶ平和展。これらの取組はすべて、私たちの根底にある「人権」へとつながっています。人権を尊重すること、そして平和を願うことは、特別なことではありません。それは、身近な人の「笑顔」を大切にし、お互いを認め合うことから始まります。これらの展示や講演会をきっかけとして、改めて家族や地域で「人権と平和の大切さ」について話し合い、誰もが笑顔で暮らせる温かい川西町をともにつくっていきましょう。



(写真)反戦平和展「対馬丸」

図 社会教育課 ☎0745(44)2214

町の動き

人の動き

8月1日現在

区分	人口
総人口	7,935人
前月人口	7,942人
人口増減	▲7人
(転入)	16人
(転出)	▲19人
(出生)	5人
(死亡)	▲9人
(その他増減)	0人

図 住民保険課 ☎0745(44)2611

年齢	人口	比率
0～14歳	790人	10.0%
15～64歳	4,319人	54.4%
65歳～	2,826人	35.6%

世帯数	
世帯数	3,635世帯
前月世帯数	3,637世帯
世帯増減	▲2世帯

家庭ごみの排出量 (7月分)

図 住民保険課 ☎0745(44)2611

	排出量	前月比	前年同月比
可燃ごみ	111.85t	95.0%	98.0%
不燃ごみ	10.86t	112.9%	147.6%
資源ごみ	11.84t	95.7%	95.1%

でんいち先生



スマホの**便利**を**みんな**で！

スマホさろん

スマホの便利なアプリや活用術をみんなで教え合い、仲間づくりができる交流の場です。専門スタッフが常駐しサポートします。スマホに不慣れな人も、スマホをもっと活用したい人も、一緒に楽しみましょう！（特集記事2ページ〜）

毎月
開催中

日時 毎月開催 ※開催日程は右記参照

午後 1 時 30 分～ 3 時

場所 おくやまテラス

持ち物 スマートフォン

参加費・申 不要

町HP



開催日程

9月25日(金)	1月29日(金)
10月23日(金)	2月26日(金)
11月27日(金)	3月12日(金)
12月25日(金)	3月26日(金)

問 長寿介護課 ☎0745 (44) 2635

弁護士等による

空き家・わが家の
価値判断セミナー

実家を放置するリスクを知り、今できる一步を踏み出すために。

参加
無料

日時 9月26日(土) 午前10時～正午

会場 川西文化会館

2階サークル室 A B C

内容 セミナー 午前10時5分～11時15分

個別相談会(事前予約要) 午前11時20分～正午

対象者 ①川西町に空き家を所有していて、
管理や処分にお困りの人
②将来実家を相続する予定で、「わが家」が
空き家になるのが心配な人

申・問 まちづくり推進課 ☎0745 (44) 2280
または右記申込二次元コードから

